

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要

図書名	区域指定時届出 21-1 40-1		擁壁撤去 21 40	届出工事の変更	公共用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出の変更 28-1		概要	チェック
	形質	土石				3項	4項	形質	土石		
全体（共通事項）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・図書はファイル等に関する。 ・分かりやすくするため、中表紙等を用い図書名毎にインデックスを付けること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1 宅地造成又は特定盛土等に関する工事の届出書（様式盛15） 土石の堆積に関する工事の届出書（様式盛16）	◎	◎	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・区域指定時に所定規模の造成工事又は土石の堆積を行っている場合に、指定日から21日以内に届け出ること。 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・届出者の押印は求めないが、設計者等本書作成者が責任をもって届出者に届出書の内容を説明すること。 ・あて先を「大津市長 <市長名>」と記入すること。 ・土地の所在地及び地番については、すべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場合は、代表地番の後に「ほか〇筆（別紙のとおり）」と記入し別紙を添付すること。 ・代表地点（原則、代表地番の中央付近とする）の緯度及び経度は、世界測地系に従った現地計測や国土地理院が公表している地理院地図で確認するなどし、秒の値を少数第1位まで記入すること。 ・面積、高さ、土量、寸法等の数値は、小数第2位まで記入すること。 ・工事の進捗状況は、施工を完了している具体的な造成内容（切盛土、擁壁等構造物設置、土石の堆積土量など）を記載するとともに、概ねの工事進捗割合を記入すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 擁壁等に関する工事の届出書（様式盛17）	ー	ー	◎	ー	ー	ー	ー	ー	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のいずれかの除去工事を行う場合に、その工事に着手する日の14日前までに補正を完了した届出書を届け出ること。 <ul style="list-style-type: none"> ①擁壁又は崖面崩壊防止施設で高さが2mを超えるもの ②地表水等を排除するための排水施設 ③地滑り抑止ぐい等 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・届出者の押印は求めないが、設計者等本書作成者が責任をもって届出者に届出書の内容を説明すること。 ・あて先を「大津市長 <市長名>」と記入すること。 ・土地の所在地及び地番については、すべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場合は、代表地番の後に「ほか〇筆（別紙のとおり）」と記入し別紙を添付すること。 ・行おうとする工事の種類及び内容は、除去工事の対象物及び高さ、寸法、延長などの規格等を記入すること。（造成計画平面図等と整合させること） ・寸法、延長等の数値は、小数第2位まで記入すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 届出工事変更届出書（様式盛45）	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・区域指定時に係る届出（上記『書類1』）又は除去工事に係る届出（上記『書類2』）に関する工事について計画を変更しようとする場合に、当該変更後の工事に着手する日の14日前までに補正を完了した届出書を届け出ること。なお、変更内容が盛土規制法の許可を要する造成行為に該当する場合は、その時点において盛土規制法の許可を取得することが必要となるため留意すること。 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・あて先を「大津市長 <市長名>」と記入すること。 ・届出者の押印は求めないが、設計者等本書作成者が責任をもって届出者に届出書の内容を説明すること。 ・土地の所在地及び地番については、すべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場合は、代表地番の後に「ほか〇筆（別紙のとおり）」と記入し別紙を添付すること。 ・変更の内容及び理由は、その内容について変更前・後を対比して記入すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4 公共施設用地の転用の届出書（様式盛18）	ー	ー	ー	ー	◎	ー	ー	ー	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設用地を宅地又は農地等に転用した場合に、その転用した日から14日以内に届け出ること。 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・あて先を「大津市長 <市長名>」と記入すること。 ・届出者の押印は求めないが、設計者等本書作成者が責任をもって届出者に届出書の内容を説明すること。 ・土地の所在地及び地番については、すべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場合は、代表地番の後に「ほか〇筆（別紙のとおり）」と記入し別紙を添付すること。 ・面積等の数値は、小数第2位まで記入すること。 ・転用前及び転用後の用途は、「<<全部事項証明書に記載の地目>>（<<具体的な土地利用の用途>>）」を記入すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） 一：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要な

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40		特盛届出 27-1		特盛届出 の 変更 28-1		摘要	チ ェ ッ ク																
	形質	土石			3項	4項	形質	土石	形質	土石																		
5 特定盛土等に関する工事 の届出書（様式盛19） 土石の堆積に関する工事の 届出書（様式盛20）	—	—	—	—	—	◎	◎	—	—	【共通】 ・当該工事に着手する日の30日前までに補正を完了した届出書を届け出ること。 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・あて先を「大津市長<市長名>」と記入すること。 ・届出者の押印は求めないが、設計者等本書作成者が責任をもって届出者に届出書の内 容を説明すること。 ・工事主住所氏名の法人役員住所氏名は、取締役以上の役員全員の住所氏名を記入 すること。なお、欄が足りない場合は、代表者の後に「ほか〇名（別紙のとおり）」と記載し 別紙を添付すること。住所氏名は、別に添付を求める証明書等と整合させること。 ・土地の所在地及び地番については、すべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場 合は、代表地番の後に「ほか〇筆（別紙のとおり）」と記入し別紙を添付すること。 ・代表地点（原則、代表地番の中央付近とする）の緯度及び経度は、世界測地系に 従った現地計測や国土地理院が公表している地理院地図で確認するなどし、秒の値を少 数第1位まで記入すること。 ・面積、高さ、土量、寸法等の数値は、小数第2位まで記入すること。 ・工事着手年月日及び工事完了年月日について、特別な事情がなければ工事着手年月 日は「届出後」、工事完了年月日は「着手後●日間」と記入すること。（具体的な着手日 及び完了予定日は、届出後に提出の工事着手届に記載するものとする。） ・その他必要な事項（他法令関係）は、当該事業で別途必要となる手続きの根拠法令 名を記入すること。（森林法、農地法、河川法など。設計説明書の「その他」欄と整合させ ること。） 【形質】 ・工事着手前の土地利用状況は、宅地、農地等又は公共施設用地のうち該当するものを 記入すること。 ・工事完了後の土地利用は、完了後の具体的な土地利用の用途を記入すること。（設計 説明書、設計の方針の「事業の目的」欄と整合させること。） ・盛土又は切土の高さは、行為によって生ずる最大高低差を記入すること。（盛土と切土 が混在する場合は、盛土と切土を行った後の形状で一番高いところと一番低いところの高低 差が該当。） ・擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設は、種別、規格毎に記載するものとし、欄が足り ない場合は、「別紙のとおり」と記載し別紙を添付すること。 【土石】 ・工事の目的は、「令和◎年△月までを工期とした●●工事に付随した××資材の堆 積」、「●●商品（又は製品の原材料）となる××材の堆積」など具体的な目的を記入す ること。（特に、工事等に付随した堆積の場合には、その工事の期間も記入すること。） ・工程の概要は、堆積規模が大きい場合や堆積期間が長期にわたる場合、土石の出し入 れを頻繁に行う場合には、年間の搬入・搬出量等も記入すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 特定盛土等に関する工事 の変更届出書（様式盛 21） 土石の堆積に関する工事の 変更届出書（様式盛 22）	—	—	—	—	—	—	—	◎	◎	・特定盛土等規制区域内の届出工事（上記『書類5』）について計画を変更しようとする 場合に、当該変更後の工事に着手する日の30日前までに補正を完了した届出書を届け 出ること。なお、変更内容が盛土規制法の許可を要する造成行為に該当する場合は、その 時点において盛土規制法の許可を取得することが必要となるため留意すること。 ・日付は、補正完了後の受付時に記入すること。 ・記載内容の留意事項については、書類5『工事の届出書』を参照すること。 ・本様式記載内容に変更部分がある場合は、変更前を赤字、変更後を黒字で二段書き 表示すること。また、様式の右肩に凡例表示（「赤字：変更前」など）も行うこと。 ・変更の理由は、変更内容とその理由を記入すること。（欄が足りない場合は、「別紙のと おり」と記載し、書類6-1『変更理由書』を添付すること。）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
6 -1 変更理由書	—	—	—	—	—	—	—	◎	◎	・届出者から大津市長あての文書とし、日付、届出者の住所、氏名を記入すること。（押 印は不要。様式は任意。） ・変更内容及び変更理由を記入すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
7 位置図	◎	◎	○	○	○	◎	◎	○	○	・方位、道路（国道、県道、市道名称）及び目標となる地物を明示すること。 ・最新の地図を用いること。 ・縮尺を表示すること。 ・事業区域界を緑線で明確に（実線で太く）表示すること。 ・事業区域内を着色（黄）すること。なお、区域内の現況線は削除すること。 ・宅地や道路等の区画割を実線（黒）で表示すること。また、予定建築物がある場合に は、破線（黒）で表示すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要な

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出 の 変更 28-1		概要	チ ェ ッ ク
	形質	土石				3項	4項	形質	土石		
8 委任状	○	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・該当手続きを委任する場合に添付すること。 ・日付を記入し、委任者の押印（実印でなくて可）があるものを添付すること。 ・事業区域に含まれるすべての地番を記入すること。なお、欄が足りない場合は、代表地番の後に「ほか○筆（別紙のとおり）」と記載し別紙を添付すること。 ・様式は任意とするが、委任内容に、該当する手続き（法21条1項、法27条1項など）を明記すること。 ・委任を受ける方の住所、氏名、連絡先（電話番号、FAX番号）を記入すること。 ・変更の届出の場合は、変更に関する委任となっていること。（当初の届出における委任内容に変更の届出の手続きが記入されている場合は添付不要） 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
9 設計説明書 （様式盛52）	—	—	○	○	○	○	○	○	○	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的は、下記を参考に事業地の土地利用の用途について記入すること。 ※「自己居住用住宅用地○区画」、「農地○区画」、「駐車場用地○区画」、「資材置場用地○区画」、「土石の堆積」など ・その他の欄には、当該事業で別途必要となる手続きがある場合は、その根拠法令名を記入すること。（森林法、農地法、河川法など） ・変更の届出の場合は、変更がなくても添付し、右肩に「変更なし」と表示すること。 <p>【擁壁撤去（21条3項、40条3項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針は、①撤去する構造物の種類（L型擁壁、練積み擁壁、U型水路など）、高さ、寸法、延長等の規格、②撤去後の当該箇所等の処理（切土により地盤高を下げたうえで再度擁壁設置（種別、規格等も記載）、のり面処理、排水勾配を確保する地盤造成、U型水路復旧（種別、規格等も記載）など）、③①及び②に伴う造成計画（切盛土（面積、最大高さ）、擁壁（種別、全高さ、見え高さ）を記入すること。 <p>【公共用地（21条4項、40条4項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針は、①転用地の情報（地番、転用前及び転用後の用途、転用日）②転用の経緯等（協議関係係、協議経過など）を記入すること。 <p>【特盛届出（27条1項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針は、チェックリスト（許可編）の別紙②記載例を参考に①道路計画（接する道路（市道名等、幅員）②造成等計画（切盛土（面積、最大高さ、土量）、擁壁等（種別、全高さ、見え高さ、任意擁壁の有無）、土石の堆積（面積、土量、最大高さ）等）、③雨水排水計画、④公共施設等計画等を記入すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
10 住民票の写し／個人番号 カードのコピー／運転免許 証のコピー	—	—	—	—	—	◎	◎	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・届出者が個人の場合に、いずれか1つを添付すること。 ・住民票の写しの場合は、原本（最新情報のもので届出日前3カ月以内のもの）を添付すること。 ・個人番号カードの場合は、個人番号を黒塗りすること。 ・届出書に記載の住所と本証明書類に記載の住所が相違する場合には、繋がり証する書類を添付すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
11 登記事項証明書	—	—	—	—	—	◎	◎	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・届出者が法人の場合に添付すること。 ・登記事項証明書は原本（最新情報のもので届出日前3カ月以内のもの）を添付すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
12 役員の住民票の写し／役 員の個人番号カードのコ ピー／役員の運転免許証 のコピー	—	—	—	—	—	◎	◎	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・届出者が法人の場合に、いずれか1つを添付すること。 ・役員（取締役など、法人の業務を執行する者・事業について決定権を持つ者）全員の証明書を添付すること。 ・住民票の写しの場合は、原本（最新情報のもので届出日前3カ月以内のもの）を添付すること。 ・個人番号カードの場合は、個人番号を黒塗りすること。 ・登記事項証明書に記載の住所と本証明書類に記載の住所が相違する場合には、繋がり証する書類を添付すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
13 公図	—	—	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域は緑線で囲い、黄色で着色すること。 ・里道（道）は赤色、水路（水）は青色で着色すること。 ・一筆の一部区域である場合はメガネ表示すること。 ・法務局発行印のある原本（最新情報のもので届出日前3カ月以内のもの）を添付すること。 ・事業区域が複数の公図にまたがる場合は公図を合成し、方位、調査法務局名、日付、調査者の氏名を記入すること。また、隣り合う公図の接合位置がわかるように接合点を結ぶ補助線（繋ぎ合わせ線）を表示すること。 ・現況平面図と整合しているか確認すること。 ・変更許可の場合は、変更がなくても添付し、右肩に「変更なし」と表示すること。 	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
14 全部事項証明書	—	—	—	—	○	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・法務局発行印のある原本（最新情報のもので届出日前3カ月以内のもの）を添付すること。 	<input type="checkbox"/>

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出 の 変 更 28-1		摘 要	チ ェ ッ ク
	形質	土石				3項	4項	形質	土石		
15 現況写真	◎	◎	○	ー	○	◎	◎	ー	ー	・事業区域（緑線）を表示すること。 ・区域界部及び全体（盛土、切土、土石の堆積を行おうとする土地及びその付近の状況）がわかる写真を添付すること。 ・撮影方向位置図（現況平面図をベースに作成）を添付すること。	<input type="checkbox"/>
16 土量計算書	ー	ー	ー	ー	ー	○	○	△	△	・形質の場合は、原則、事業規模や造成箇所に応じた適切な間隔の断面における平均断面法により土量を算出すること。 ・土石の場合は、最大時の土量を算出すること。	<input type="checkbox"/>
17 チェックリスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・当チェックリストで該当する項目を確認及びチェックしたチェックリストを添付すること。	<input type="checkbox"/>
18 その他	ー	ー	○	△	○	○	○	△	△	・届出を必要とする理由が、形質の変更にあっては「崖面を生じさせない高さ2mを超える盛土」又は「30cmを超える切盛土の面積が500m ² を超えるもの」のみに該当する場合、土石の堆積にあっては「30cmを超える土石の堆積の面積が500m ² を超えるもの」のみに該当する場合は、根拠資料を添付すること。 ・その他必要と思われる資料の提出を求めることがある。	<input type="checkbox"/>

注 変更の場合

- ・変更前後が1枚で表示できる場合 変更前「赤色」、変更後「黒色」の2段書き表示とし、様式の右肩にも凡例表示する。
- ・変更前後が2枚での表示となる場合 変更前「赤色」右上肩に「変更前」、変更後「黒色」右上肩に「変更後」と表記する。

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要な

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出 の 変更 28-1		摘要	チ ェ ッ ク
	形質	土石				3項	4項	形質	土石		
全 体（共通事項）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・図面は、図面袋に入れること。（A 3 版の場合は、直接ファイルに綴じること可） ・図面名、図番を書いた一覧表を図面袋に貼り付けること。	<input type="checkbox"/>
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・方位、縮尺を表示すること。 ・事業区域界を緑線で明確に（実線で太く）表示すること。 ・図面名、図番、作成日、作成者等を記入すること。 ・各種平面図において、現況道路名、有効道路幅員、河川名、区域内外の現況地盤高 等を表示すること。また、山林や丘陵地などの傾斜地の場合は、2 m 毎の等高線を表示す ること。 ・現況平面図以外の各種平面図について、周辺地の所有者名等の個人情報は表示しな いこと。 ・できるだけ T P 表示で作図すること。	<input type="checkbox"/>
1 現況平面図 [地形図] 縮尺：1/250程度	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	・排出先構造物、取水・排水施設を図化する事。 ・事業区域は、地番、地目、所有者を表示すること。 ・隣接地は、地番、所有者を表示すること。 ・一筆の一部区域である場合はメガネ表示すること。 ・地番界が分り難い場合は補助線で表示すること。 ・公図に合わせて、里道（道）は赤色、水路（水）は青色で着色すること。 ・断面線を表示すること。（擁壁撤去の届出及び特盛届出のみ） ・変更の届出の場合は、変更がなくても添付し、図枠内に「変更なし」と表示すること。	<input type="checkbox"/>
2 土地利用計画平面図 縮尺：1/250程度	—	—	○	○	—	○	○	○	○	・事業完了後の土地利用及び形状（土石の堆積の場合は、最大堆積時の状況）を示 ず図とすること。（区域内の現況線のうち、形状等がなくなるものは表示しないこと。） ・河川に近接する場合は、河川区域及び河川保全区域を表示すること。 ・宅地、農地等、その他用地（資材置場、露天駐車場、土石の堆積など）区分別に凡 例（土地利用計画表）を設けて着色すること。 ・宅地、農地等、その他用地（資材置場、露天駐車場、土石の堆積など）区分別に記 号(名称)、面積、F H 等を表示すること。 ・道路等からの乗入口と幅員を表示すること。 ・法面を表示すること。（凡例表示含む） ・任意擁壁がある場合は、その箇所を引出表示すること。（特盛届出のみ） ・予定建築物がある場合は、当該建築物とともに建築物概要（建築面積、戸数、階数 等）を表示すること。 ・太陽光発電の場合は、パネル等の配置を表示すること。 ・変更の届出の場合は、変更がなくても添付し、図枠内に「変更なし」と表示すること。	<input type="checkbox"/>
3 造成計画平面図 [土地の平面図] 縮尺：1/250程度 【次頁へ続く】	◎	◎	○	△	—	◎	◎	△	△	【共通】 ・計画線（太く表示）と現況線（薄いグレー色などで表示）を重ねること。 ・河川に近接する場合は、河川区域及び河川保全区域を表示すること。 ・宅地、農地等、施設（道路、ごみ集積所など）、その他用地（資材置場、露天駐車 場、土石の堆積など）区分別に記号(名称)、面積、F H 等を表示すること。 ・凡例を設けて盛土（赤）、切土（黄）を着色すること。 ・当該工事で消失しない位置に水準点（KBM）を設置（表示）すること。 【区域指定<形質>（21条1項、40条1項）、擁壁撤去（21条3項、40条3項）】 ・凡例を設けて法面（勾配、法面防護工）、構造物（擁壁、崖面崩壊防止施設、境界 ブロックなど）、排水施設（側溝、集水柵、横断管、調整池等）別に着色すること。 ・擁壁及び崖面崩壊防止施設のタイプ、H（見え高・全高）、延長を表示すること。なお、 Hの確認が容易となるよう天端高、地盤高を分り易く表示すること。 ・排水施設のタイプ、勾配、延長、流向を表示すること。 ・事業区域内の排水方向を（→）で表示すること。 ・断面線を表示すること。（擁壁撤去届出のみ） 【特盛届出<形質>（27条1項）】 ・凡例を設けて法面（勾配、法面防護工）、構造物（擁壁、崖面崩壊防止施設、境界 ブロックなど）別に着色すること。 ・擁壁及び崖面崩壊防止施設のタイプ、H（見え高・全高）、延長を表示すること。なお、 Hの確認が容易となるよう天端高、地盤高を分り易く表示すること。 ・任意擁壁がある場合は、その旨を表示すること。 ・擁壁及び崖面崩壊防止施設については、届出書と照合できるよう記号を付すこと。 ・断面線を表示すること。 ・予定建築物がある場合は、破線で記入すること。 ・雨水排水計画平面図と兼ねてもよい。 【次頁へ続く】	<input type="checkbox"/>

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出 の 変更 28-1		摘要	チ ェ ッ ク											
	形質	土石				3項	4項	形質	土石			形質	土石									
3 造成計画平面図 〔土地の平面図〕 縮尺：1/250程度	◎	◎	○	△	ー	◎	◎	△	△	<p>【区域指定＜土石＞（21条1項、40条1項）、特盛届出＜土石＞（27条1項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勾配が1 / 1 0を超える範囲及び最大勾配を表示すること。 ・勾配が1 / 1 0を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること。（凡例表示含む） ・空地の位置及び幅を表示すること。 ・雨水その他の地表水を有効に排除する措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること。（凡例表示含む） ・堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること。（凡例表示含む） ・事業区域内の排水方向を（→）で表示すること。 ・空地、雨水等の地表水による堆積した土石の崩壊を防止するための措置及び堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置は届出書と照合できる番号を付すこと。（特盛届出のみ） 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
4 雨水排水計画平面図 〔排水施設の平面図〕 縮尺：1/250程度	ー	ー	ー	ー	ー	◎	ー	△	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・凡例を設けて排水施設（側溝、集水樹、横断管、調整池等）別に着色すること。 ・排水施設のタイプ、勾配、延長、流向を表示すること。 ・事業区域内の排水方向を（→）で表示すること。 ・断面線を表示すること。 ・排水施設については、届出書と照合できるよう記号を付すこと。 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
5 造成計画断面図 〔土地の断面図〕 縮尺：1/100程度	ー	ー	○	△	ー	◎	◎	△	△	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画線（太く表示）と現況線（薄いグレー色などで表示）を重ねること。 ・事業区域（緑線）の区域境界線を表示すること。 ・宅地、農地等、その他用地（資材置場、露天駐車場、土石の堆積など）の名称、FHを表示すること。 ・盛土（赤）、切土（黄）を着色すること。 ・事業区域内及び外で原地盤の高さを表示すること。（FHとGHを対比できること。） ・事業区域の隣接地番を表示すること。（所有者名は表示しないこと。） ・排水方向を（→）で表示すること。 ・予定建築物がある場合は、破線で表示すること。 <p>【擁壁撤去（21条3項、40条3項）、特盛届出＜形質＞（27条1項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の箇所を中心に主要な箇所の断面を図示すること。 <ul style="list-style-type: none"> ①擁壁、排水施設等の撤去箇所（擁壁撤去届出のみ） ②擁壁、崖面崩壊防止施設、排水施設等の設置箇所 ③切盛土の高さが最大となる箇所 ④のり面の高さが最大となる箇所 など ・擁壁及び崖面崩壊防止施設の寸法（全高、見え高、根入れ）を表示すること。なお、擁壁等の前面地盤が水路や法面等の場合は、根入れ高の取り方に注意すること。 ・排水施設のタイプを表示すること。（擁壁撤去届出のみ） ・法面勾配及び法面防護工を表示すること。 ・既存構造物には、その旨を表示すること。また、当該構造物を撤去の場合には「撤去」、残す場合には「存置」と表示すること。 ・チェックリスト（許可編）の別紙⑤及びモデル図に示す特記事項を表示すること。（特盛届出のみ） <p>【特盛届出＜土石＞（27条1項）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勾配が1 / 1 0を超える範囲及び最大勾配を表示すること。 ・勾配が1 / 1 0を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること。 ・空地の位置及び幅を表示すること。 ・雨水その他の地表水を有効に排除する措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること。 ・堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置を講ずる位置及び当該措置の内容を表示すること 	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

盛土規制法（届出）チェックリスト

◎：必要（省令で定められた図書） ○：必要（市規則等で定める図書） ー：不要
 ※「必要」には「場合によって必要」も含む
 △：計画変更で当初から変更又は新規追加の場合に必要な

図書名	区域指定 時届出 21-1 40-1		擁壁 撤去 21 40	届出 工事 の 変更	公共 用地 21 40	特盛届出 27-1		特盛届出 の 変更 28-1		概要	チ ェ ッ ク
	形質	土石				3項	4項	形質	土石		
6 構造図 [崖の断面図] [擁壁の断面図] [崖面崩壊防止施設 の断面図] 縮尺：1/50程度	—	—	○	△※擁壁撤去の届出のみ	—	◎	○	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設を設置する場合に構造図を添付すること。 ・擁壁構造図について以下の点に留意し作成すること。（モデル図も参照のこと） ①全高、見え高、根入長を表示すること。 ②構造体及び基礎の各寸法及び材質・強度を表示すること。 ③配筋について表示すること。（種別、鉄筋径、ピッチ、かぶりなど） ④背面排水工を表示すること。（水抜管、裏込材などの材質、寸法） なお、透水マットを使用する場合は、製品名を表示すること。 ⑤二次製品の場合は製品名（宅造認定品の場合はその旨も）表示すること。 ⑥任意擁壁の場合はその旨を表示すること。（特盛届出のみ） ⑦設計条件を表示すること。 ⑧隅角部補強について表示すること。（詳細図、目地まで距離の考え方、特記事項） ⑨チェックリスト（許可編）の別紙⑥及びモデル図に示す特記事項のうち該当する項目を表示すること。（特盛届出のみ） ・原則、見え高さが1mを超える擁壁及び崖面崩壊防止施設は、本市技術基準を満たす構造とすること。 ・崖面崩壊防止施設構造図は、上記の擁壁構造図の留意事項に準じて作成すること。 ・土石の堆積において、土石の崩壊防止及び雨水の排除等の措置を講ずる場合は、その構造物に関する構造図を表示すること。 ・擁壁で覆わない崖面がある場合は、崖の高さ、勾配及び土質（土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ）、盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面の保護の方法を示した断面図を表示すること。 	<input type="checkbox"/>
7 擁壁展開図 崖面崩壊防止施設展開図 [擁壁の背面図] [崖面崩壊防止施設の断 面図] 鉛直縮尺：1/50程度 水平縮尺：1/200～ 1/250	—	—	—	—	—	◎	—	△	—	<ul style="list-style-type: none"> 【共通】 ・全高、見え高、根入れを表示すること。 ・宅地、農地等、その他用地（資材置場、露天駐車場など）の番号又は名称及び擁壁等の番号、擁壁等の天端高及び底面高を表示すること。 ・主要地点の擁壁等の前面地盤高を表示すること。（造成計画平面図及び造成計画断面図と整合させること。） 【擁壁】 ・隅角部補強の位置を表示すること。また、隅角部の折れ点から目地までの距離を表示すること。（規定長以上を確保すること。） ・目地位置を表示すること。また、目地の厚さを表示すること。 ・見え高が1m以下であることを確認するために、任意擁壁についても展開図を作成すること。また、任意擁壁である旨を表示すること。 【崖面崩壊防止施設】 ・水抜穴の位置、材料及び内径並びに透水層の位置及び寸法を明示すること。 	<input type="checkbox"/>
8 求積図 縮尺：1/250程度 （土地利用計画図と縮尺 を合わせる）	—	—	○	△※擁壁撤去の届出のみ	—	○	○	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、座標求積とすること。 ・辺長を表示すること。なお、官民境界確定部分は、辺長を確定協議書に整合させること。 ・宅地、農地等、その他用地（資材置場、露天駐車場、土石の堆積など）毎に求積し、土地利用計画図に準じて着色すること。 ・土地利用計画表を表示すること。 ・測点が密集する箇所は、拡大図を作成すること。 ・面積は小数第2位まで表示すること。 ・原則公共座標を使用すること。 	<input type="checkbox"/>
9 土量求積図 縮尺：1/250程度 （造成計画平面図と縮尺 を合わせる）	—	—	○	△※擁壁撤去の届出のみ	—	○	○	△	△	<ul style="list-style-type: none"> ・盛土（赤）、切土（黄）毎に着色すること。 ・届出を必要とする理由が、形質の変更にあつては「30cmを超える切盛土の面積が500m²を超えるもの」のみに該当する場合、土石の堆積にあつては「30cmを超える土石の堆積の面積が500m²を超えるもの」のみに該当する場合は、30cmを超えない盛土（ピンク）、30cmを超えない切土（橙）で着色した図面を作成すること。 ・求積方法はCAD求積でもよい。 ・面積は小数第2位まで表示すること。 ・造成計画平面図と兼ねてもよい。（兼ねる場合は、造成計画平面図に盛土及び切土の面積を表示すること。） 	<input type="checkbox"/>
10 チェックリスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・当チェックリストで該当する項目を確認及びチェックしたチェックリストを添付すること	<input type="checkbox"/>
11 その他	—	—	○	△	○	○	○	△	△	・その他必要と思われる資料の提出を求めることがある	<input type="checkbox"/>

注 変更の場合

・変更前後が1枚で表示できる場合

変更無「黒色」 変更前「黄色」 変更後「赤色」

構造図新規「赤色」で変更箇所を表示し、タイトルに「赤色」で「新規」と表記

構造図廃止「黄色」で「×」で消去

・変更前後が2枚での表示となる場合

変更前「黄色」で変更箇所を表示し、タイトルに「黄色」で「変更前」と表記

変更後「赤色」で変更箇所を表示し、タイトルに「赤色」で「変更後」と表記